

HYVIS(ハイビス)公開講座

2019年度神戸市DV被害者支援者養成研修事業

# TICからみた DV被害者×コミュニティケア

トラウマ インフォームド ケア  
TIC(Trauma informed care)とは、トラウマが人に与える影響を理解した対応をさします。  
DV被害女性を支えるためには、その行動の背景にあるトラウマに配慮して、彼女の強み(ストレングス)を認め、  
すべての女性にとって安心・安全で過ごしやすい社会にする=コミュニティケアが必要です。  
講師にオーストラリアでトラウマ研究の専門家であるオイゲン・コウ博士をまねき、模擬事例のスーパービジョンと  
さまざまな支援の現場からの意見交換を予定しています。ふるってご参加ください。

日時：2019年6月24日(月)  
18:00-20:00 (開場17:40)

場所：神戸市立婦人会館 もくれん  
〒650-0016 神戸市中央区橋通3丁目4-1

参加人数：20名(事前申込要)

対象：DV被害者支援に関わる専門職、  
相談員および支援者、対人援助職

参加費用：無料

<申込・問合せ> HYVIS(ハイビス)事務局  
(NPO法人フェミニストカウンセリング神戸 TEL:078-360-6211)

裏面の申込事項を記載のうえ、メール(hyviskouza@yahoo.co.jp)または  
FAX(078-360-6211)よりお申込みください。申し込み締切は**6月14日(金)**です。  
HYVISホームページ(<http://hyvis1.jimdo.com/>)からも確認、お申し込みができます。

※定員に達し、お断りする場合のみ、ご連絡を致します。



講師: Dr. Eugen Koh

精神科医・精神分析精神療法士

文化、トラウマ(心的外傷)、コミュニティコンサルタント

メルボルン大学人口・グローバル保健専門学部特別研究員

マレーシア生まれ。1980年代後半より、がんやエイズ患者の  
緩和ケアやアポリジニの人々のケアに取り組む。

15年以上にわたり性的虐待、ホロコースト、自然災害の  
サバイバーなどのトラウマを経験したコミュニティに対する  
ケアに取り組んでいる。

臨床においては精神分析的な精神療法を専門とし、  
セント・ビンセント病院のコンサルタント精神科医でもある。

臨床・研究・教育において幅広い活躍をされている。

ハイビス  
ひょうごDV被害者支援連絡会(HYVIS)は、

兵庫県内のすべての女性と子どもが、安心してすこやかに暮らせる  
環境作りを貢献することを目的に、DV被害者支援活動を行っている  
民間の相談機関と個人が集まり、2003年5月から活動しています。  
DV被害当事者の立場に立ったよりよい支援のために、  
情報交換や学習会などを行っています。

<構成団体>

NPO法人アジア女性自立プロジェクト

認定NPO法人女性と子ども支援センター ウィメンズネット・こうべ

NGO 神戸外国人救援ネット

W・Sひょうご

NPO法人性暴力被害者支援センター・ひょうご

NPO法人フェミニストカウンセリング神戸(事務局)

## 受講申込書

|               |  |
|---------------|--|
| ① ふりがな<br>お名前 |  |
|---------------|--|

|       |  |
|-------|--|
| ② 連絡先 |  |
|-------|--|

講座について変更等があった場合は、こちらからご連絡する場合がございます。  
お昼間ご連絡のつく電話番号、またはメールアドレスをご記入ください。

|                       |  |
|-----------------------|--|
| ③ 所属・職種<br>(差し支えなければ) |  |
|-----------------------|--|

申込先：HYVIS (ハイビス) 事務局  
(NPO法人フェミニストカウンセリング神戸：TEL/FAX 078-360-6211)

申込事項①～③を記載のうえ、

メール(hyviskouza@yahoo.co.jp)またはFAX(078-360-6211)でお申込みください。

HYVISホームページ(<http://hyvis1.jimdo.com/>)からも確認、お申し込みができます。

※定員に達し、入場をお断りする場合のみ、ご連絡を致します。

締切：6月14日(金)

\*定員(20人)になり次第、締め切らせていただきます。

なおご記入いただきました内容は、厳重に管理し、本講座でのご連絡等が必要な場合にのみ使用させていただきます。